

会 議 録

1 会議名

令和7年度第7回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

（1）上越市過疎地域持続的発展計画策定の事前説明について

○協議事項（公開）

（1）「須川地域生涯学習センターの廃止について」の諮問に対する答申について

（2）「安塚雪だるま高原の施設の利用時間及び休場日の変更等について」の諮問について

○その他（公開）

3 開催日時

令和7年10月28日（火）午後6時30分から午後7時9分まで

4 開催場所

安塚コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・ 委 員：秋山委員、池田（正）委員、池田（康）委員、和泉委員、岩崎委員、新保副会長、滝沢委員、中村委員、松野委員、吉野会長

・ 事務局：安塚区総合事務所 今井所長、井部次長、野口市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、保高地域振興班長、本山会計年度任用職員
総合政策部 五十嵐地域政策監

8 発言の内容（要旨）

【吉野会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 山岸委員、横尾委員の欠席を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

本日の会議録は、内規により私に対応する。

それでは、議事に移る。

次第2：報告事項（1）「上越市過疎地域持続的発展計画の策定について」の説明のため地域政策課から職員が来られている。説明をお願いします。

【五十嵐地域政策監】

資料No.1-①及び②により説明。

【吉野会長】

ただ今の説明について質問はあるか。

【和泉委員】

現行の計画から、特に大きな変更をしないで進めて行く形になっているが、現行の計画の達成状況は全体的に見て、何パーセントくらい達成されたのか。

【五十嵐地域政策監】

先ほどお示した計画は、あくまでも該当する可能性がある計画である。例えば、令和6年度どれだけの実績があったか、個々には今、取りまとめているところだが、そことの整合性は、まだ調整していない状況である。この計画は最大値であり、それと比べると実績の具体的な数字は言えないが、上がってこないところもあるかと思っている。ただ、この計画すべてを出している中で、どういうものが該当するかそこは詰めていくし、財政サイドとやり取りして、できる限り、計画に沿った過疎債を取り入れることは、常に行っている。直接的なお答えはできない。

【吉野会長】

他に質問はあるか。なければ、私からお聞きする。

今の答弁でも感じたが、この計画はかなり総花的である。仕方ないのかも知れないが、計画を作るには過去5年間の検証と総括をした上で、どこに問題があったのか、どこに力を入れなければならないのか、検証と総括をしないと、どうしても総花的になってしまうと感じたが、いかがか。

【五十嵐地域政策監】

様式が決まっているので通り一遍の形になっているかと思う。今ほどのご意見もあったので、私どももきちんと実績を踏まえたうえで、ここの計画に反映できるものは反

映していきたいし、また、反省点も生かしながら進めていければと思っている。できる限りそのようなものも反映させた中で、計画は計画であるが、どのような事業に過疎債を充てたかも含めて対応していきたいと思っている。総合事務所とも密に詰めて進めていければと思っている。

【吉野会長】

検証が終わったら、来年の1月でも2月でも構わないので、大まかにまとめたものをお示しいただけるか。

【五十嵐地域政策監】

どのような形でお示しできるかを内部で揉んでいきたい。

【吉野会長】

他に質問等がなければ、説明を終了する。

（地域政策課退席）

【吉野会長】

続いて、次第（3）：協議事項（1）「須川地域生涯学習センターの廃止について」の諮問に対する答申について」を協議する。

先月の地域協議会で審議した結果を基に、事務局が答申の原案を作成したので、まず、事務局から説明をお願いします。

【保高班長】

資料No.2により説明。

【吉野会長】

ただ今の文案に疑義や意見はあるか。

（意見等なし）

質問がなければ、答申の文面を決定する。

この文面で「須川地域生涯学習センターの廃止について」の答申書を提出してよろしいか。

（はいの声あり）

ではこの文面で答申書を提出する。

文書は、10月29日付で提出するので、ご承知いただきたい。

次に、協議事項（2）「安塚雪だるま高原の施設の利用時間及び休場日の変更等について」の諮問に対する答申について」、協議する。

こちら先月の議論を基に、文面を事務局が作成したので、事務局から説明願う。

【保高班長】

資料No.3により説明。

【吉野会長】

ただ今の説明に疑義等はあるか。

(意見等なし)

それでは、この文面で決定する。

こちら10月29日付で提出するが、特に問題はないか。

(意見等なし)

それではよろしくお願いいたします。

この二つの答申については、後日、市から回答が来るので、届いたらできるだけ近い地域協議会で皆様にお届けしたい。

次第4：その他に移る。

今回の地域協議会の開催日についてだが、定例の第4火曜日は11月25日である。皆様のご都合はいかがか。

【滝沢委員】

その日は都合が悪いので、欠席でお願いしたい。

【吉野会長】

それでは11月25日、午後6時30分から開催する。都合が悪い場合は、早めに事務局に連絡を入れていただきたい。

次に、市から連絡事項をお願いする。

【保高班長】

令和7年度「大・浦・安」地域協議会委員研修会について資料No.4により説明。

役割分担については、開会の挨拶を吉野会長、閉会の挨拶を新保副会長にお願いした。司会進行の役割を、委員さんのどなたかから担っていただきたい。進行シナリオについては事務局で用意する。

研修会後の情報交換会については、挨拶と乾杯を前年度に幹事を務めていただいた大島区の会長から、閉会の挨拶を、来年度幹事を予定している浦川原区の会長からお願いしたいと思っている。情報交換会の司会進行は、新保副会長にお願いしたい。

正副会長には事前に了解をいただいたが、研修会の司会が決まっていなため、今日、

決めていただきたい。ちなみに、岩崎委員、滝沢委員、中村委員、松野委員、横尾委員からは、事前に当日は欠席する旨の連絡をいただいた。

【吉野会長】

今、説明があったとおり、欠席者が多くなってしまった。

【和泉委員】

私が司会をやる。

【吉野会長】

他に立候補される方はいるか。

(一同なし)

いないようなので、和泉委員にお願いしたい。

【保高班長】

和泉委員とは後日、打ち合わせをさせていただく。

【吉野会長】

その他に、市から連絡事項があればお願いする。

【井部次長】

私から、区内の今後の行事日程等について、ご連絡させていただく。

先回の地域協議会でご紹介した、11月5日(水)の上沼道学習会現場見学会については、お蔭様で定員に迫るほどの参加があったと聞いている。ご協力に感謝申し上げます。

11月14日(金)と15日(土)に、地域独自の予算事業である「風土が料理人」2025山里のごちそうパーティーが、雪室そば家小さな空で開催される。安塚区の風土が育んだ食材を、国内有数の料理人3人と地元の人たちの手で、山里のごちそうとして提供するスローフードパーティーになる。なお、15日(土)の昼の部に若干の余裕があるとのことなので、詳しくはNPO雪のふるさと安塚へお問い合わせいただきたい。

続いて、11月27日(木)に安塚区町内会長会議が安塚コミュニティプラザにおいて開催される。

最後に11月29日(土)、キューピットバレイスキー場の第2リフトの竣工式が行われ、引続きスキー場の安全祈願祭が行われる予定になっている。

私からは以上である。

【吉野会長】

以上で、第7回安塚区地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-592-2003 (内線 23)

E-mail : yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。